

## 認知症早期発見・早期診断推進事業がスタートします ～認知症早期発見・診断・対応のシステムづくりに向けて～

東京都では、地域において認知症の人とその家族を支援するため、認知症の早期発見・診断・対応のシステムづくりを行う新たな事業を開始します。

区市町村が配置する認知症コーディネーターと、認知症疾患医療センター等の医療機関に配置する認知症アウトリーチチームが協働して、認知症の疑いのある人を把握・訪問し、状態に応じて適切な医療・介護サービスに結びつける等の取組を進めます。(本事業の概要は裏面参照)

### 1 事業実施予定地域

12区市7医療機関

二次保健医療圏	認知症コーディネーター配置区市	認知症アウトリーチチーム配置医療機関
区中央部	千代田区	順天堂大学医学部附属 順天堂医院
	港区	
区南部	品川区	公益財団法人東京都保健医療公社 荏原病院
	大田区	
区西部	杉並区	社会福祉法人浴風会 浴風会病院
区西北部	板橋区	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター
区東北部	荒川区	医療法人社団大和会 大内病院
	足立区	
区東部	墨田区	順天堂大学医学部附属 順天堂東京江東高齢者医療センター
	江東区	
	江戸川区	
南多摩	八王子市	医療法人社団光生会 平川病院

### 2 事業開始日

準備の整った地域より、平成25年8月から順次開始

#### 「2020年の東京」へのアクションプログラム 2013

本件は、「2020年の東京」へのアクションプログラム 2013において、以下の目標・施策に指定し、重点的に実施している事業です。

**目標6 「少子高齢社会における都市モデルを構築し、世界に範を示す」**

**施策15 「高齢者の多様なニーズに対応した社会システムを構築する」**

#### 【問い合わせ先】

福祉保健局高齢社会対策部在宅支援課

新田・守田

電話 03-5320-4270

03-5320-4304

内線 33-550、33-567

# 認知症早期発見・早期診断推進事業の概要

## 認知症コーディネーター

区市町村の地域包括支援センター担当部署又は地域包括支援センターに配置

### 【職種・人数】

看護師、保健師等を1名以上

### 【主な業務内容】

- ◆ 認知症の疑いのある人の早期把握の推進
- ◆ 地域包括支援センター、シルバー交番、介護事業者等から認知症に関する相談の受付
- ◆ 認知症の疑いのある人を訪問して、認知症の症状を把握
- ◆ 認知症が疑われる場合は、かかりつけ医や介護事業者と連携しながら、医療機関の受診を促進

## 認知症アウトリーチチーム

東京都認知症疾患医療センター等の医療機関に配置

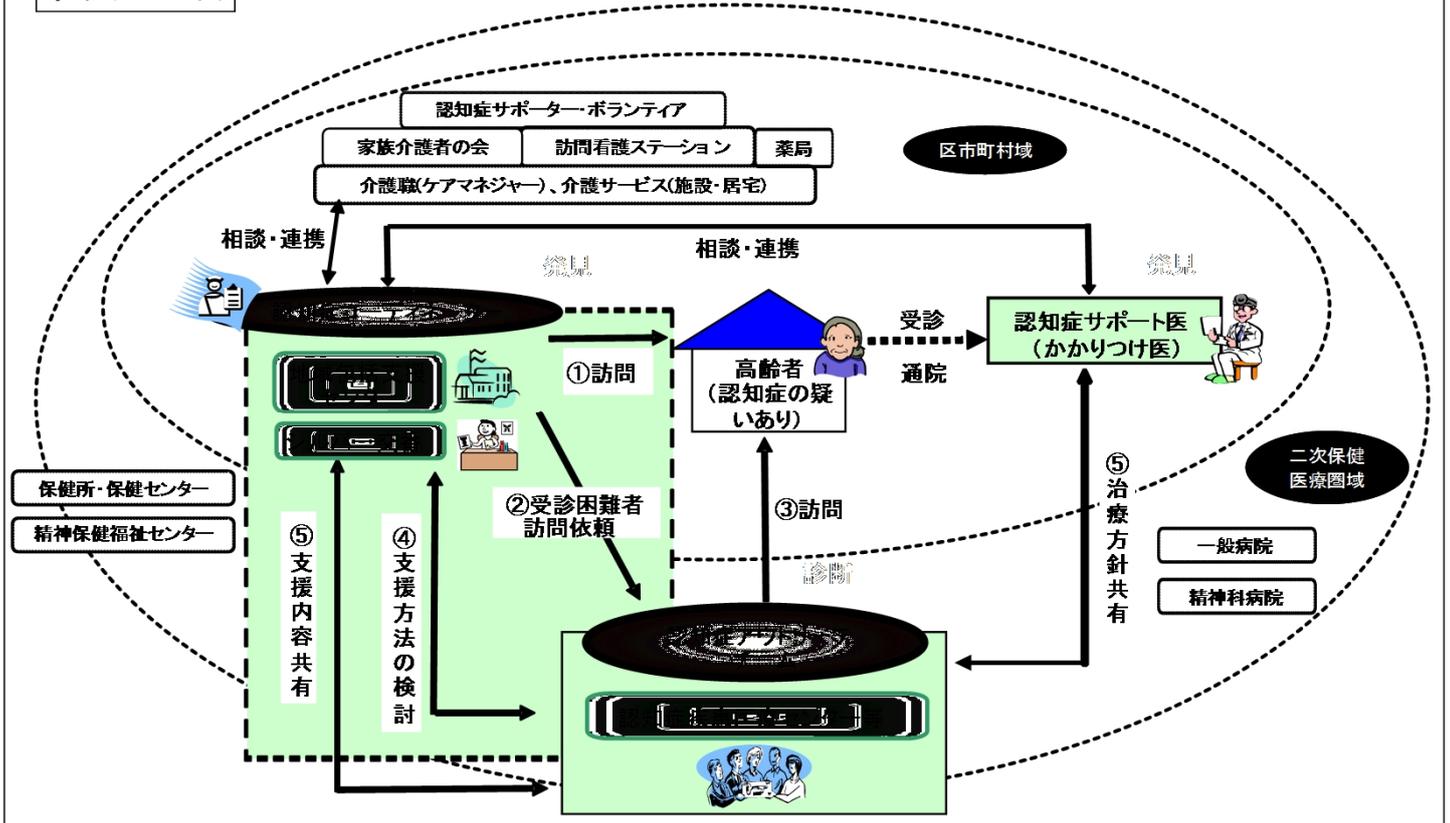
### 【職種・人数】

認知症専門医を1名以上、保健師・看護師・精神保健福祉士等を2名以上とし、合計で3名以上

### 【主な業務内容】

- ◆ 認知症コーディネーター等からの依頼により、同行して対象者を訪問
- ◆ アセスメントを実施し、精神的、身体的状況等を確認
- ◆ 訪問支援対象者にかかりつけ医がいる場合は、情報共有
- ◆ 認知症の症状を有すると判断される場合は、医療機関の受診を促し、鑑別診断につながるまで支援
- ◆ 訪問後は、個別ケース会議に出席し、医療的見地から助言

## 事業イメージ図



---